

授業科目名	【G】フレッシュマン・セミナーⅡ	区分	開講年次	【G】1	単位数	【G】2		
科目区分	基本科目							
授業形態	対面授業							
担当形態	単 独							
施行規則に定める科目区分又は事項等								
サブタイトル	大学生として必要なスキル・思考力を身に付ける				担当者	酒本 夏輝		
授業概要	【概要】	大学生としての学習の基礎づくりを目標として、必要なスキル等を身につける。特に、自ら考え・行動するための基礎知識及び思考力の養成を目的とする。中でもグループワーク、グループディスカッション等を通して、自らの考えを発信する力(言語化スキル)を養い、他者の考えを尊重し、互いの意見を交換する中で様々な価値観の創造(多様性の学び)を目標とする。						
	【到達目標】	大学生としての学習に必要な様々なスキル等を身に付け、実生活において活用できるようになること。現代社会が抱える課題等に関心を持ち、情報化と多様化の観点から問題意識を養うこと。現代社会が抱える問題点の解決に対し、自ら考え、創造し、行動する力を養うこと。						
履修条件	特になし。 ただし、履修の前提条件として、積極的な授業参加を目指し、主体的に学習をしようとする者。グループワーク等にも意欲的に参加しようとする者。							
アクティブラーニングの方法	【－】	事前学習型	【－】	反転授業	【○】	調査学習	【－】	フィールドワーク
	【○】	双方向アンケート	【○】	グループワーク	【○】	対話・議論型授業	【－】	ロールプレイ
	【○】	プレゼンテーション	【－】	模擬授業	【－】	PBL	【○】	その他
ディプロマ・ポリシーとの関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	－ (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	◎ (よく当てはまる)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	◎ (よく当てはまる)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)④	－ (当てはまらない)						
他科目との関連性	本演習で基礎・基本を構築し、教養演習へと繋げていく。							
教科書	必要に応じて資料等を配布する。							
参考書	特になし							
評価方法	授業への参加度、授業内課題(60%)、課題やレポートなど(40%)を総合的に評価する。							
フィードバック方法	授業内課題やレポートに対し、演習の中でフィードバックを行う。 また、適宜質疑応答を行う。							
評価基準	授業に積極的に参加して、学習した内容をよく理解し、課題を達成できた者にはその程度により「S」または「A」、不足がある場合にはその程度により「B」または「C」とする。参加度や達成度が著しく低い者はその程度により「D」または「E」、全く参加しないなど判定不能な者は「F」とする。							

授業 科目名	【G】フレッシュマン・セミナーⅡ	区分	開講年次	【G】1	単位数	【G】2
		必修				
授業内容	<p><Ⅰ. フレッシュマン・セミナーオープニング(第1回～第3回)>【AL】</p> <p>1. オリエンテーション</p> <p>(1)「フレッシュマン・セミナーⅡ」とは</p> <p>(2)仲間をつくる(自己紹介)</p> <p>(3)グループワーク</p> <p><Ⅱ. 大学生としての目標・目的の整理と設定(第4回～第6回)>【AL】</p> <p>(1)ライフラインチャートによる現状把握</p> <p>(2)目標達成シートによる目標・目的の整理と設定</p> <p>(3)目標・目的に対するアプローチ</p> <p>(4)時間の活用方法について</p> <p><Ⅲ. 大学生の生活習慣と健康(第7回～第9回)>【AL】</p> <p>(1)大学生の生活習慣と健康</p> <p>(2)睡眠と健康</p> <p>(3)栄養と健康</p> <p>(4)グループディスカッション</p> <p><Ⅳ. 想像力、表現力、を学ぶ読書トレーニング(第10回～第12回)【AL】</p> <p>(1)図書館の使い方</p> <p>(2)自分に合った本の探し方</p> <p>(3)読書レポートの作成</p> <p>(4)読書のススメ(推薦図書)</p> <p><Ⅴ. 現代社会における課題と解決への施策の検討:テーマ別グループワーク(第13回～第14回)>【AL】</p> <p>(1)現代社会における課題の抽出</p> <p>(2)グループワークによる課題の絞り込み</p> <p>(3)課題解決に向けた施策の検討</p> <p>(4)グループ発表</p> <p><Ⅵ. 振り返り(第15回)></p> <p>(1)クラス担当教員と半期の授業を振り返る。</p> <p>(2)大学1年生で獲得したスキル、今後の課題についてグループディスカッションを行う。</p>					
予習内容	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中に与えられた課題について、資料等を検索しまとめる。 ・授業毎の予習時間は、90分程度を目安としてください。 					
復習内容	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中に解説された内容について振り返り、ノート等にまとめる。 ・授業毎の復習時間は、90分程度を目安としてください。 					
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・演習主体の科目であるため、授業を休まずかつ遅刻せず出席して積極的に取り組むこと。 ・受講者の興味・関心に合わせて授業内容を一部変更する場合がある。 ・授業に対する質問等がある場合は、n.sakemoto@seiwa-univ.ac.jpまで連絡すること。 <p>※G加:【必修(Oお)】</p>					